2026年３月30日
公益財団法人するが企画観光局

「観光関連事業者景況調査（10～12月分）」報告書

調 査 概 要

・本調査は、するが企画観光局が３か月に１度実施する静岡県中部５市２町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはＷＥＢで回答。
・調査期間は、2026年１月７日発送・１月30日回答分までを集計。
・回答状況は、発送先の305事業所のうち140事業所から回答を得た。（回答率：45.9％）
・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
・表内の数字は指数（ＳＴＩ※）で示している。

当期（2025年10～12月）の景況感

・前期と比べた当期の景況感は＋9.8と、秋の行楽シーズンを迎え、前期にみられた台風や猛暑などの天候の下押し要因がなかったことや、年末のイベント増加などを背景にプラスとなった。業態別では、すべての業態でプラスとなり、宿泊、飲食、土産・小売、交通の４業態で２ケタプラスだった。地域別では４市町がプラス、うち３市町が２ケタプラスだった一方、３市町がマイナスとなった。

・前年同期と比べた当期の景況感は＋10.7と、2022年３月からプラスが続く。業態別では、すべての業態でプラスとなり、宿泊は２ケタプラスとなった。地域別では、４市がプラス、うち３市が２ケタプラスとなり、川根本町は横ばい、２市町がマイナスとなった。

・当期と比べた来期（１～３月）の景況感は▼7.1とマイナス。業態別では、すべての業態でマイナスとなり、とくに土産・小売は２ケタマイナスとなる見通し。市町別では、５市町でマイナスとなり、とくに川根本町は紅葉シーズンを終え、▼42.9と大幅に悪化する見通し。

項目	2025年 7～9月	2025年 10～12月	前期からの推移
１．前期と比べた当期の景況感	＋ 0.7	＋ 9.8	＋ 9.1 ポイント
２．前年同期と比べた当期の景況感	＋ 3.9	＋ 10.7	＋ 6.8 ポイント
３．当期と比べた来期の景況感の見通し	▼ 0.9	▼ 7.1	▼ 6.2 ポイント

※…ＳＴＩ（Suruga Tourism business Index） 静岡県中部５市２町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して５択（「良い」＋50、「やや良い」＋25、「同程度」±０、「やや悪い」－25、「悪い」－50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の＋50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の－50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

2025年10～12月分

SURUGA Market!ng& Tour!sm Bureau

１．前期と比べた当期の景況感

（１）業態別・市町別の景況感

（全体）10～12月の景況感は＋9.8と、秋の行楽シーズンを迎え、前期にみられた台風や猛暑など天候の下押し要因がなかったことや、年末のイベント増加などを背景にプラスとなった

（業態）すべての業態でプラスとなり、宿泊、飲食店、土産・小売、交通の４業態で２ケタプラス

（地域）４市町がプラス、うち３市町が２ケタプラスだった一方、３市がマイナスとなった

◆ 前期と比べた当期の景況感（ＳＴＩ）

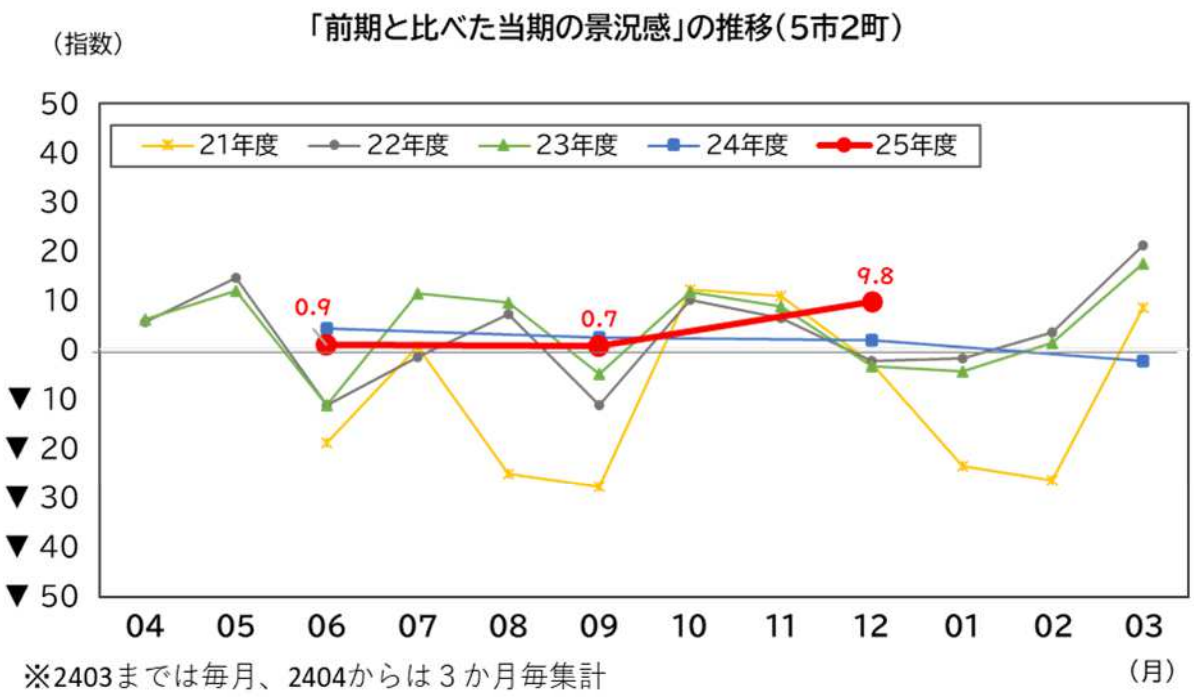
10～12月（前期比）	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通
＋ 9.8		＋ 3.3	＋ 14.9	＋ 11.3	＋ 11.8	＋ 10.7

地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
	＋ 13.3	＋ 9.2	＋ 20.5	▼ 9.1	▼ 8.3	▼ 8.3	＋ 14.3

（２）ＳＴＩの推移（2021年６月～）

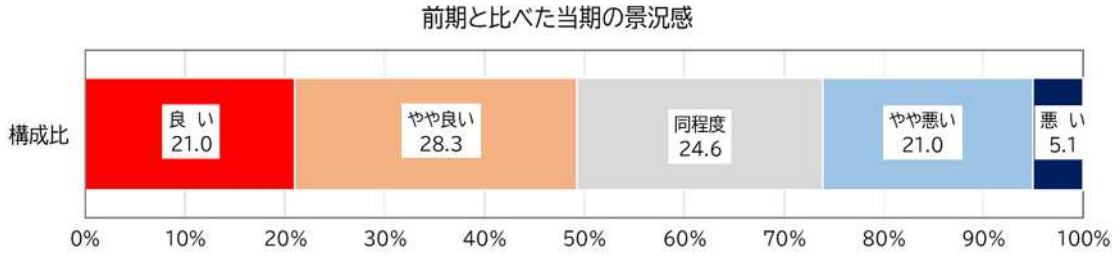
・前期と比べたＳＴＩは＋9.8と、前回調査（７～９月、＋0.7）から大きく上昇。

・前年同時期のＳＴＩ＋1.9に対しては＋7.9ポイント上回った。



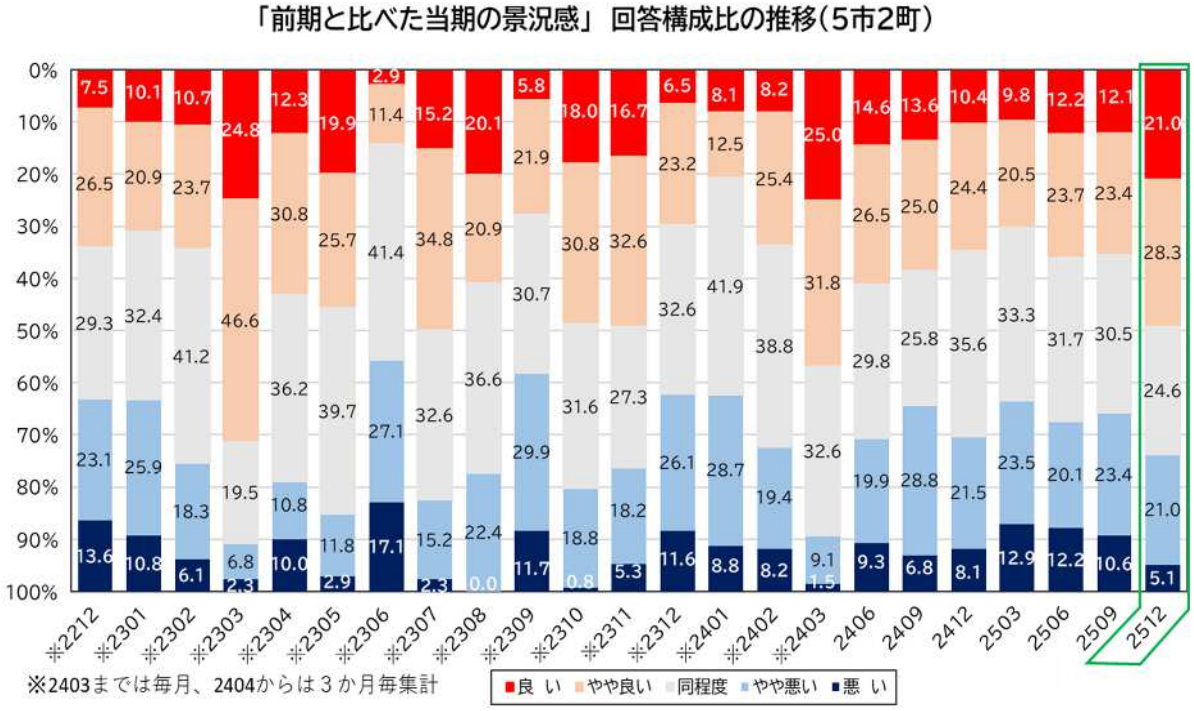
（3）回答構成比

・「やや良い」が最も多く28.3%で、「良い」（21.0%）との合計は49.3%と、半数近くが改善判断。
・「悪い」（5.1%）と「やや悪い」（21.0%）の合計は26.1%で、改善判断が上回った。



（4）回答構成比の推移

・「良い」と「やや良い」の合計49.3%は、前回から＋13.8ポイント増加。「悪い」と「やや悪い」の合計26.1%は同▼7.9ポイント減少し、「同程度」は24.6%と前回から▼5.9ポイント減少した。



（５）前期と比べた景況感に影響を与えた要因

①　プラスの影響を与えた要因

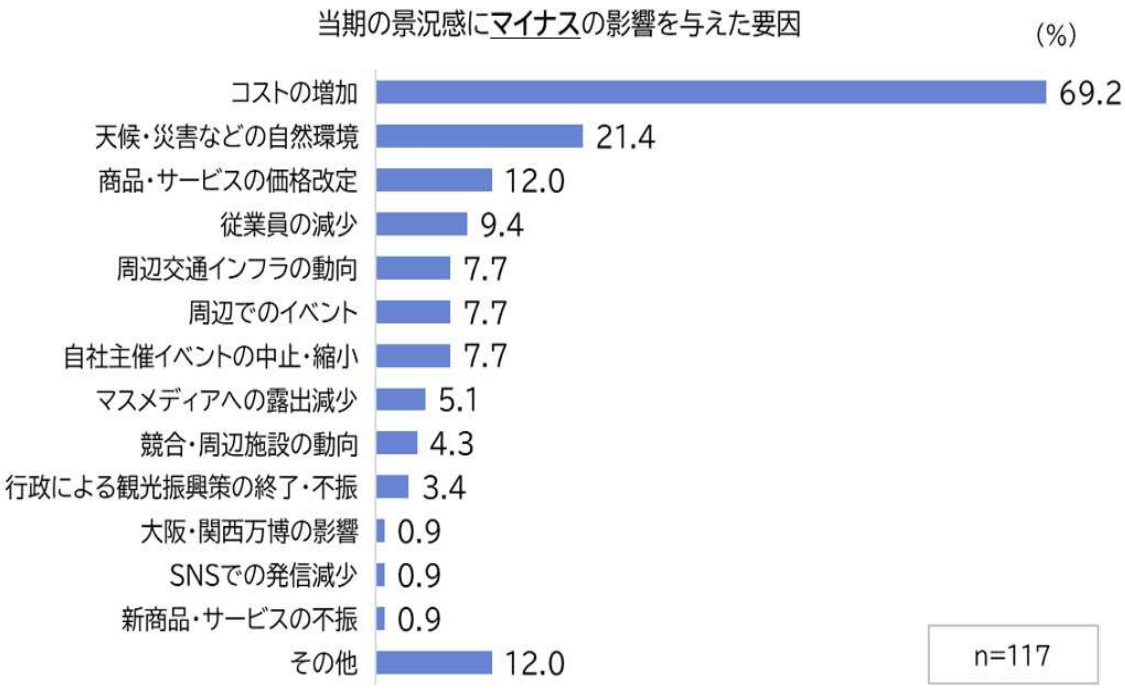
・景況感にプラスの影響を与えた要因としては、「ＳＮＳでの発信強化」（34.2%）が最も多く、次いで「商品・サービスの価格改定」（33.3%）、「周辺でのイベント」（22.8%）、「天候・災害などの自然環境」（21.1%）だった。

＜その他に関するコメント（一部抜粋）＞

・行楽シーズンを迎え、紅葉などの観光客が増えた（観光・体験／川根本町）
・バスツアー観光客が増え、宿泊者も増えた（宿泊／牧之原市）
・外商営業を強化したことで顧客が増えた（土産・小売／焼津市）
・忘年会シーズンの影響（飲食店／静岡市）
・近隣宿泊施設の利用者増加に伴い、お客さんの来店が増えた（飲食店／焼津市）

② マイナスの影響を与えた要因

・景況感にマイナスの影響を与えた要因としては、原燃料や光熱費などの「コストの増加」（69.2%）が最も多く、次いで「天候・災害などの自然環境」（21.4%）、「商品・サービスの価格改定」（12.0%）だった。



＜その他に関するコメント（一部抜粋）＞

・クルーズ船の減少（観光・体験／静岡市）
・学校の長期休みがない時期のため、来館数が減った（観光・体験／焼津市）
・熊の出没に関する報道が増えた影響（観光・体験／川根本町）
・団体客の減少（宿泊／島田市）
・日中関係の悪化により利用客が減少した（交通／牧之原市）

（６）前期と比べた当期の業績

（全体）10～12月の業績は、来客数、客単価ともに上昇し売上高がプラス。コストも増加したが、利益は＋0.6とわずかながら初めてプラスに転じた

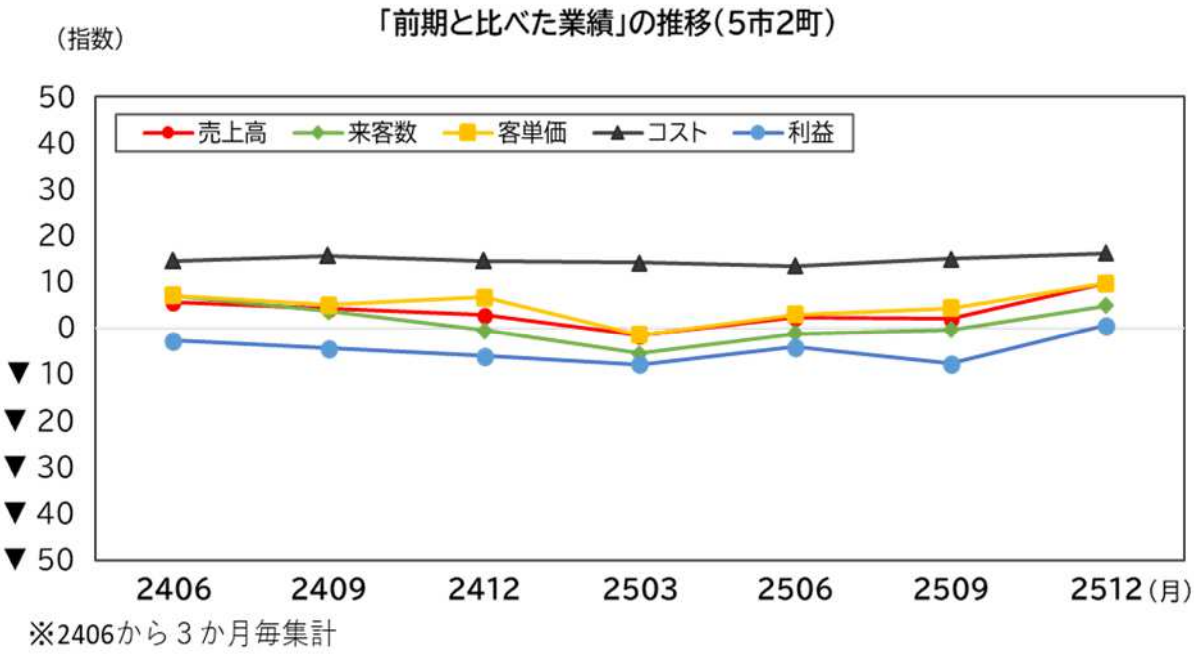
（業態）売上高はすべての業態でプラスとなるも、コストも同様にすべての業態でプラスとなり、利益はプラスが２業態、マイナスが２業態、横ばいが１業態とまだら模様

（地域）売上高は、静岡市、島田市、焼津市、川根本町ではプラスとなるも、他２市町はマイナス、藤枝市は横ばい。コストは川根本町を除く全地域で上昇。利益は２市がプラス、２市町が横ばい、３市町がマイナスで、牧之原市は２ケタマイナスとなった

◆前期と比べた当期の業績（ＳＴＩ）

	全 体	業態別				
		観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通
売 上 高	＋ 9.9	＋ 5.1	＋ 14.6	＋ 7.5	＋ 11.8	＋ 12.5
来 客 数	＋ 4.9	± 0.0	＋ 10.7	＋ 8.8	＋ 2.9	± 0.0
客 単 価	＋ 9.7	＋ 2.8	＋ 18.3	＋ 2.5	＋ 8.8	＋ 17.9
コ ス ト	＋ 16.2	＋ 9.7	＋ 22.0	＋ 22.5	＋ 11.8	＋ 16.1
利 益	＋ 0.6	▼ 2.8	＋ 6.1	＋ 1.3	▼ 4.4	± 0.0

	市町別						
	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
売 上 高	＋ 15.3	＋ 10.5	＋ 17.0	± 0.0	▼ 12.5	▼ 16.7	＋ 3.6
来 客 数	＋ 9.9	＋ 2.6	＋ 6.5	＋ 6.8	▼ 14.6	▼ 16.7	± 0.0
客 単 価	＋ 14.1	＋ 5.3	＋ 11.4	＋ 6.8	▼ 4.2	＋ 8.3	＋ 7.1
コ ス ト	＋ 19.0	＋ 17.1	＋ 18.2	＋ 20.5	＋ 2.1	＋ 16.7	± 0.0
利 益	＋ 7.3	± 0.0	＋ 3.4	▼ 15.9	▼ 20.8	± 0.0	▼ 3.6



※2406から３か月毎集計

２．前年同期と比べた当期の景況感

（１）業態別・市町別の景況感

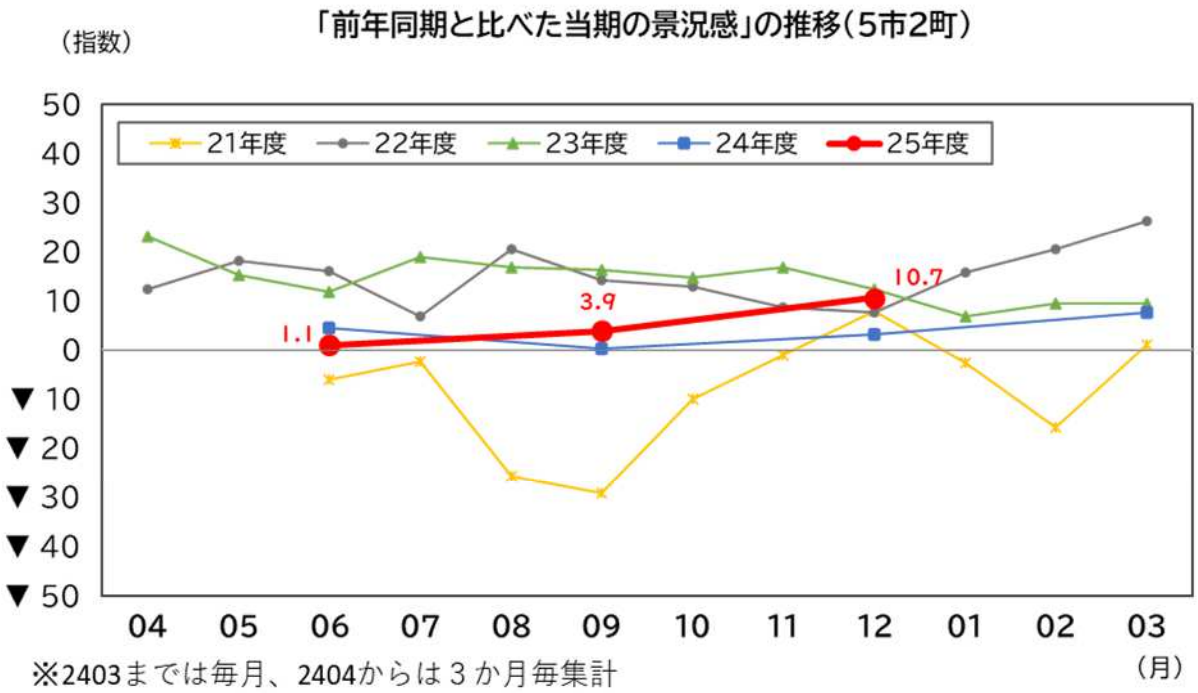
（全体）前年同期と比べた景況感は＋10.7と、2022年３月からプラスが続く
（業態）すべての業態でプラスとなり、宿泊は２ケタプラスとなった
（地域）４市でプラス、川根本町は横ばい、２市町がマイナスとなった

◆前年同期と比べた当期の景況感（ＳＴＩ）

10～12月（前年同期比）	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通
＋10.7		＋ 9.7	＋ 16.7	＋ 8.8	＋ 4.4	＋ 5.8
	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		＋ 12.5	＋ 14.5	＋ 20.2	▼ 5.0	＋ 2.1	▼ 8.3	± 0.0

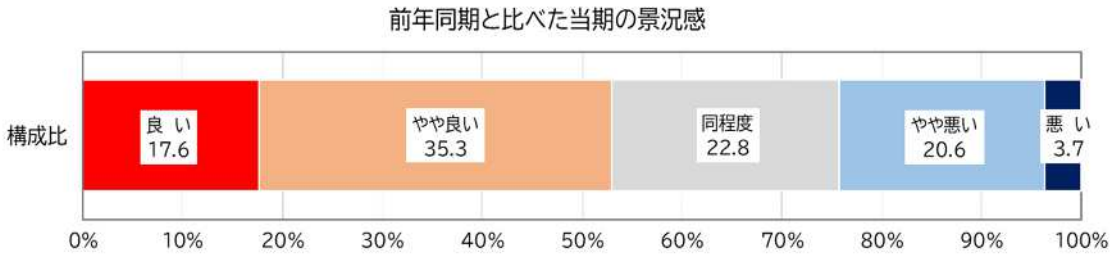
（２）ＳＴＩの推移（2021年６月～）

・前年同期と比べたＳＴＩは＋10.7で、2022年３月からプラスが続いている。
・また、前年同時期のＳＴＩ＋3.3に対しては＋7.4ポイント上回った。



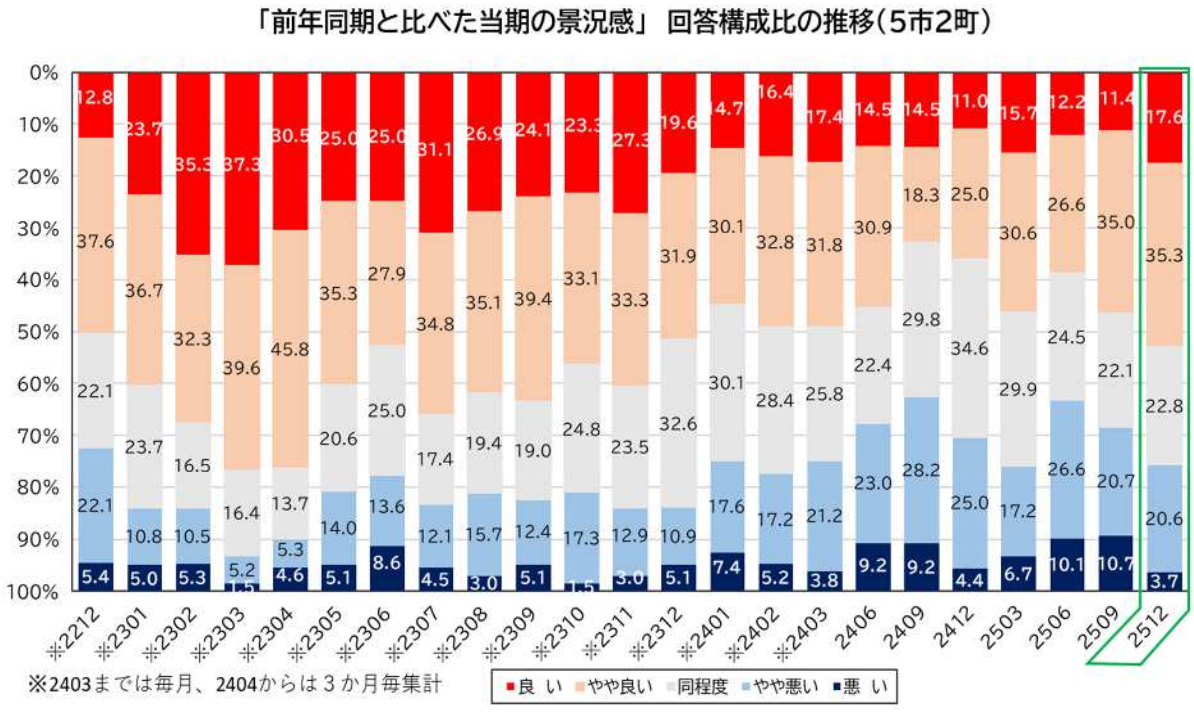
（３）回答構成比

・「良い」17.6%、「やや良い」35.3%で合計52.9%と改善判断は５割強。「同程度」は22.8%。
・「悪い」3.7%、「やや悪い」20.6%で、悪化判断の合計は24.3%となり、改善判断が上回った。



（４）回答構成比の推移

・「良い」と「やや良い」の合計 52.9%は、前回から＋6.5 ポイント増加。「同程度」22.8%については同＋0.7 ポイント増加した。
・また、「悪い」と「やや悪い」の合計 24.3%は同▼7.1 ポイント減少した。



３．当期と比べた来期の景況感の見通し

（１）業態別・市町別の景況感の見通し

（全体）１～３月の景況感の見通しは、閑散期を見越して▼7.1とマイナス

（業態）すべての業態でマイナスとなり、とくに土産・小売は▼16.2と２ケタマイナス

（地域）５市町でマイナスとなり、とくに川根本町は紅葉シーズンを終え、▼42.9と大幅に悪化する見通し

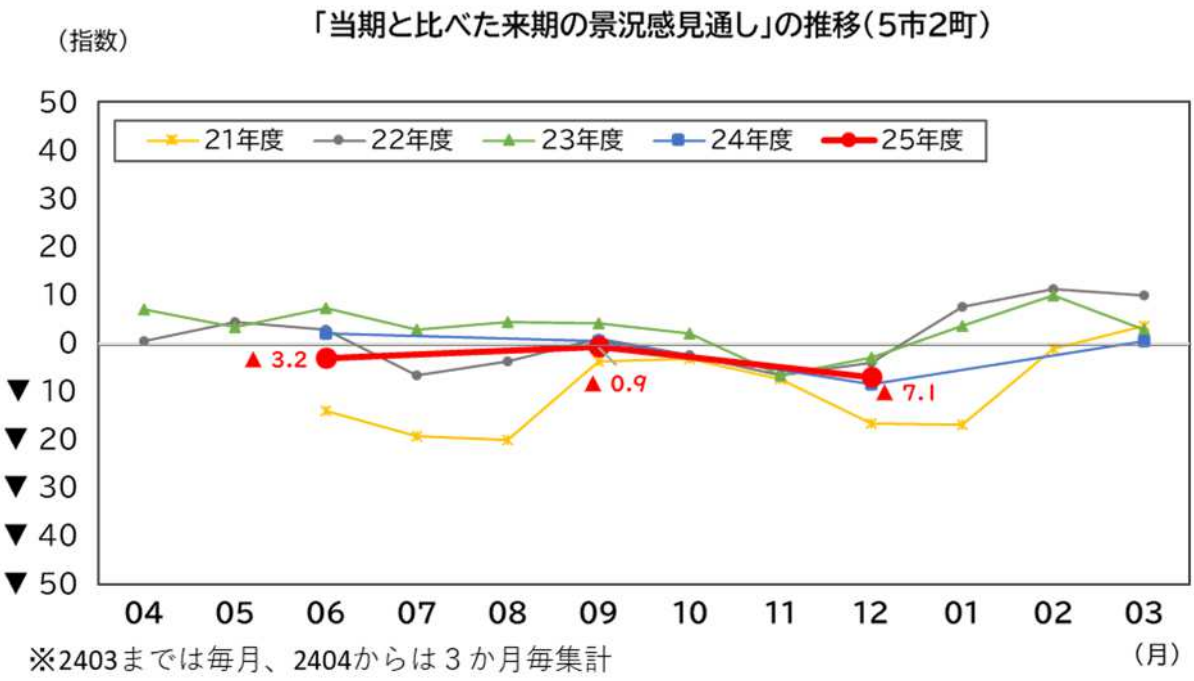
◆１～３月の景況感の見通し（ＳＴＩ）

１～3月（当期比）	業態別	観光・体験	宿 泊	飲食店	土産・小売	交 通
▼ 7.1		▼ 1.1	▼ 8.3	▼ 8.8	▼ 16.2	▼ 9.6
	地域別	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
		▼ 5.1	＋ 3.9	▼ 13.1	± 0.0	▼ 10.4	▼ 8.3	▼ 42.9

（２）ＳＴＩの推移（2021年６月～）

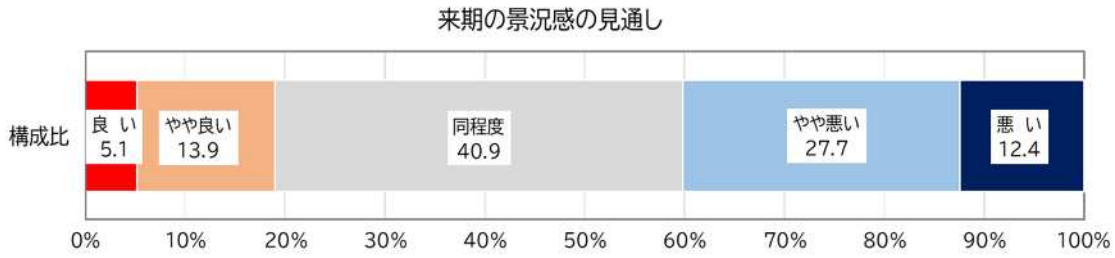
・見通しを示すＳＴＩ▼7.1は、前回調査（７～９月、▼0.9）に続きマイナス。

・前年同時期のＳＴＩ▼8.5に対しては＋1.4ポイント改善した。



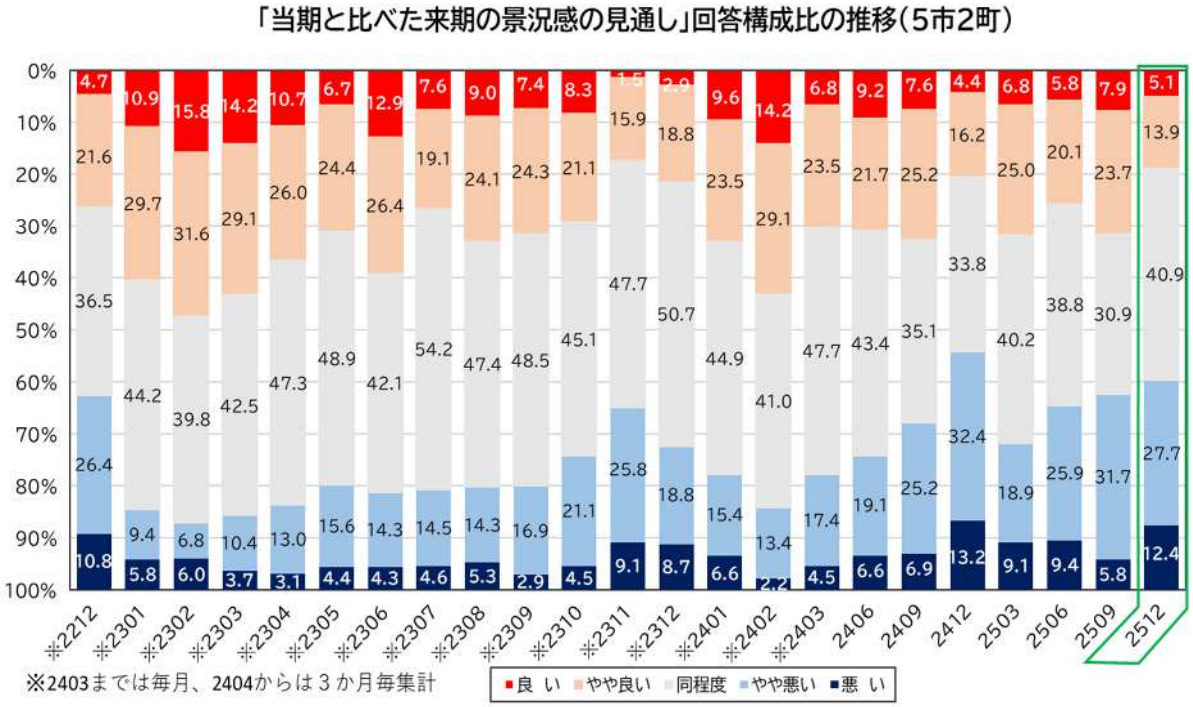
（3）回答構成比

・「良い」（5.1%）と「やや良い」（13.9%）の合計は19.0%と改善判断は２割弱となり「同程度」は40.9%となった。
・「悪い」（12.4%）と「やや悪い」（27.7%）の合計は40.1%と、悪化判断が上回った。



（4）回答構成比の推移

・「良い」と「やや良い」の合計19.0%は、前回から▼12.6ポイント減少。「同程度」は同＋10.0ポイント増加した。
・「悪い」と「やや悪い」の合計40.1%は、前回から＋2.6ポイント増加した。



（ 参　考 ）

10月の出来事

	出来事
平年	・10月は、気候が温暖で晴天に恵まれやすい観光シーズン ・1964年の東京五輪を記念して10/10は「体育の日」で祝日（現 スポーツの日）
2019年 （コロナ前）	・台風19号が静岡県に上陸し、大型商業施設の臨時休業や交通機関の運休が相次ぐ ・10/1から消費税率が10%に引き上げ ・10/4・9・11に県西部（エコパスタジアム）でラグビーワールドカップ2019の３試合が開催、駿府城公園にはファンゾーン設置 ・10/26に富士山静岡空港、大井川鐵道、ＦＤＡ３社連携による富士山遊覧飛行を目玉とするツアーが開催
2020年 （コロナ禍）	・10/1より「Ｇｏ Ｔｏ トラベル」の対象に東京発着が追加 ・10/15、５市２町が対象の「Ｇｏ Ｔｏスタンプラリー」実施（～12/13） ・中部横断自動車道整備促進県中部地域協議会が、ドライブ客向けの観光冊子「しずおかプチトリップ」を配布 ・10月のコロナ感染者数　115人（ＮＨＫ）
2021年 （コロナ禍）	・緊急事態宣言の解除により、観光施設等が約40日ぶりに営業再開 ・10/2、駿河湾フェリーが運賃半額キャンペーン（10,394人、前年比▼14.9%） ・10/9から「Ｇｏ Ｔｏ イート」の利用自粛要請を解除、第２弾を10/15から発行（静岡市では連動したスタンプラリー、焼津市と藤枝市はクーポン発行） ・投票日だけでなく、選挙期間中も観光客が減少すると言われる国政選挙（参議院議員補欠選挙（10/24）、衆議院総選挙（10/31））実施 ・10月のコロナ感染者数は146人（ＮＨＫ）
2022年 （コロナ禍）	・一時、1ドル＝150円を超す円安、エネルギーや原材料等の輸入コストが一段と上昇 ・10/8～10にかけて「島田大祭（帯まつり）」が開催 ・10/10、５市２町が対象の「Ｇｏ Ｔｏスタンプラリー」実施（～12/11） ・10/11より静岡県が「しずおか食べトクキャンペーン」を実施 ・台風15号の影響で大井川鐵道本線の運休が続き、川根本町の観光に大きな打撃 ・10月のコロナ感染者数は26,495人（新基準、ＮＨＫがまとめた静岡県等の公表値）
2023年 （コロナ後）	・島田市・川根本町で、LINEクーポン実施（島田市11/19まで、川根本町10/24まで） ・10/1より大井川鐵道は、運休していた家山－千頭間のうち、家山－川根温泉笹間渡間の運行を再開（2.9㎞/22.4㎞） ・10/21藤枝市で「朝比奈大龍勢」が５年ぶりに開催 ・10/28、29、静岡市の広野海岸公園で「ハミングバード2024秋」が開催
2024年 （コロナ後）	・10/7～、富士山静岡空港を起点に市内各地の謎解きスポットを巡る「叶えよ！英雄たちの願い」を開始（2025年１月10日まで） ・10/11～、「『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリー」開催。県内の観光スポット40カ所を巡るデジタルスタンプラリー（2025年２月まで） ・10/18、９月の落石による寸又峡プロムナードの通行止めが解除 ・10/27、焼津漁港で「鮪フェス」を初開催したほか、同日から市内18店舗が参加する「鮪めぐり＆焼津鰹三昧」（～11/26まで）も開催
2025年 （コロナ後）	・10/1～11/30、６年に１度の同年開催となる藤枝大祭りと朝比奈大龍勢などのイベントに合わせ、「ふじえだGo Goデジタルスタンプラリー」が藤枝市で開催 ・10/7～、静岡市、焼津市、藤枝市が各市の文化施設を巡るスタンプラリーイベント「するが文化の散歩道スタンプラリー2025」を開催 ・10/11～13、焼津さかなセンターで開業40周年を記念した「秋の大創業祭」を開催 ・10/11～13、島田市で３年に１度開催される「島田大祭（帯まつり）」が開催 ・10/23～26、「世界お茶まつり2025 秋の祭典」が静岡市で開催

（ 参　考 ）

11月の出来事

	出来事
平年	・11月は祝日が２日ある（11/３文化の日、11/23勤労感謝の日） ・比較的晴天の日が多く、紅葉も見ごろを迎える“行楽シーズン”に当たる
2019年 （コロナ前）	・11/１～４「大道芸ワールドカップ」が開催、172万人が来場 ・焼津市で「小川港さば祭り」が開催 ・日本平の茶園に「全景茶の間」設置 ・志太地域３市１町が「台北国際旅行博」で志太地域をＰＲ
2020年 （コロナ禍）	・「Ｇｏ　Ｔｏ　トラベル」の実施継続 ・11/４清水港にクルーズ船「飛鳥Ⅱ」が寄港 ・11/12「ＫＡＤＯＤＥ　ＯＯＩＧＡＷＡ」がオープン ・静岡県がキャンプを題材にしたアニメ「ゆるキャン△」による観光振興策を発表 ・静岡ホビーショーの人気企画を代替する「静岡モデラーズ合同展示会」が開催 ・11月のコロナ感染者数　1,012人（ＮＨＫ）
2021年 （コロナ禍）	・「バイ・シズオカ～今こそ!しずおか!!元気旅!!!～（県民割）」実施中 ・「産業フェアしずおか2021」が開催 ・「第75回全国お茶まつり」のイベント（審査会・入札販売会）が静岡市で開催 ・中日本高速道路が、高速道路を最大約５割引で利用できる周遊パスと１万円の宿泊商品券をセットにした「静岡・山梨共通宿泊商品券付ドライブプラン」を販売 ・11月のコロナ感染者数　42人（ＮＨＫ）
2022年 （コロナ禍）	・「今こそしずおか元気旅（全国旅行支援）」実施中 ・「しずおか食べトクキャンペーン」実施中 ・島田市観光協会が地域ＤＭＯの候補法人に認定される ・11/5～6「大道芸ワールドカップ」が３年ぶりに開催、２日間で69万人が来場 ・川根本町が町内宿泊客を対象とした観光促進キャンペーンを実施 ・川根本町千頭の寸又峡温泉街に県産ヒノキを使ったサウナ施設が開業 ・11月のコロナ感染者数　56,670人（新基準、ＮＨＫがまとめた静岡県等の公表値）
2023年 （コロナ後）	・静岡市葵区梅ケ島でサウナ付きドライブイン施設が開業 ・11/2～5、「大道芸ワールドカップ」が４日間のフル開催で118万人が来場 ・11/10、エスパルスドリームプラザの隣接地に、飲食店やカジュアル衣料店が入る新棟「PARK-side」がオープン ・11/26、島田市役所旧庁舎のお別れイベントとして、プロジェクションマッピングやサバイバルゲームなどが開催
2024年 （コロナ後）	・11/1～4、「大道芸ワールドカップ」が開催、雨天もあったが推計83.7万人が来場 ・11/10、焼津漁港で「魚フェス」を開催。カツオのたたき5,000食の無料配布のほか、巡視船「おきつ」や調査船「駿河丸」を一般公開 ・11/23、大井川鐵道青部駅で「青部駅マルシェ」開催。2022年９月以降不通となっている千頭～青部駅間を井川線の車両が走行 ・11/27～、「するがヌーン茶」が開始（2025年２月まで）。新規参加７店舗を含む29店舗が参加
2025年 （コロナ後）	・11/1～、「するがヌーン茶」が開始（2026年２月まで）。新規参加６店舗を含む32店舗が参加 ・11/1～2、焼津市で職業体験イベント「Out of KidZania in やいづ」が開催 ・11/14～18、日本最大の船員教育機関である独立行政法人海技教育機構の練習船「大成丸」が焼津港に寄港し、一般公開を行った ・11/15～16、模型メーカーのタミヤが主催する「タミヤフェア」が開催 ・11/16～、中国政府による日本への渡航自粛要請 ・11/22～24、グランシップ広場で「全国ご当地鍋まつり SHIZUOKA 2025」が開催

（ 参　考 ）

12月の出来事

	出来事
平年	・12月は、製造業を中心に仕事納めとして28日頃から休みになる会社がある ・晴天の日が多いものの、気温が低く屋外レジャーには不向きな季節 ・気温が下がり薄氷が張る日もある、平野部では木々が色づく
2019年 （コロナ前）	・年末は静岡市葵区梅ヶ島地区や焼津市で宿泊施設の稼働率70～90％ ・静岡産業大学の学生が富士山静岡空港周辺のプロモーションビデオを制作 ・静岡鉄道が日本平ロープウェイのゴンドラを刷新
2020年 （コロナ禍）	・大井川地域が農林水産省の「農泊 食文化 海外発信地域」に選ばれる ・「Ｇｏ Ｔｏ トラベル」が12/28から停止 ・大井川鐵道が年末年始のＳＬ「かわね路」号の運休を発表 ・12月のコロナ感染者数　1,013人（ＮＨＫ）
2021年 （コロナ禍）	・清水港周辺でレンタサイクルを使った周遊促進キャンペーンを開始 ・大井川流域でのサイクリングの魅力を発信するイベント「RIDE OOIGAWA」が開催 ・焼津市内を中心とした飲食店15店舗で「勝魚かつプロジェクト」がスタート ・清水港に客船「にっぽん丸」が寄港 ・12月のコロナ感染者数　109人（ＮＨＫ）、27日に変異株（オミクロン株）が県内で初めて確認
2022年 （コロナ禍）	・「今こそしずおか元気旅（全国旅行支援）」実施中（12/27まで） ・「しずおか食べトクキャンペーン」実施中 ・静岡県がＡＩを活用して観光アプリ内で周遊ルートを提案する事業「しず旅スタンプラリー」を開始 ・大井川鐵道の金谷～家山間が３か月ぶりに運転再開（家山～千頭は不通のまま） ・12月のコロナ感染者数　120,659人（新基準、ＮＨＫがまとめた静岡県等の公表値）
2023年 （コロナ後）	・大井川鐵道が、前月の事故発生を受けて一部列車の運行取りやめ ・12/15～県中部エリアの製茶問屋やカフェ24店舗で「するがヌーン茶」を開催 ・12/23～、静岡市葵区の葵スクエアで６年ぶりにスケートリンクをオープン ・12/25～、川根茶の御朱印帳「川根茶飲帖」を販売開始
2024年 （コロナ後）	・12/17～、富士山静岡空港と香港国際空港を結ぶ定期便が新規就航（香港エクスプレス航空、毎週火、木、土曜日） ・12/21～、大井川鐵道が、ＳＬ食堂車「オハシ」の運行を開始 ・12/28、31、年末年始に富士山静岡空港と台湾を結ぶ双方向チャーター便が2020年３月以来、４年９カ月ぶりに運航
2025年 （コロナ後）	・12/13～14、ツインメッセ静岡で、クリスマスフェスタ2025と同時に第２回全国プラモデル選手権大会が開催 ・12/13、藤枝駅で、定期列車の発着に利用されていない１番線ホームを利用したクリスマスマーケットとしてマルシェ型イベントを開催 ・12/19～21、「Wonderful Christmasとランタンナイト SHIZUOKA 2025」が駿府城公園で初開催 ・12/27～2026/1/4、牧之原市にある「道の駅そらっと牧之原」で初めての年末年始イベントとなる「心ひとつに迎える大新春祭」が開催 ・富士山静岡空港と上海を結ぶ定期便の本数が18往復から４往復に減便

10～12月の気象及び休日

	平均気温（℃）			日最高気温（℃）			日最低気温（℃）		
	１０月	１１月	１２月	１０月	１１月	１２月	１０月	１１月	１２月
2020年	19.0	15.6	9.4	23.1	20.5	14.6	15.7	11.1	4.8
2021年	20.1	14.7	9.5	24.2	19.5	14.4	16.4	10.1	4.6
2022年	19.1	16.1	8.9	23.5	21.0	13.9	15.2	11.8	4.5
2023年	19.5	15.5	10.3	24.7	20.5	15.6	15.1	11.0	5.7
2024年	21.0	15.2	11.2	24.9	20.0	16.0	17.8	10.8	7.0
2025年	20.4	14.2	10.4	23.9	19.1	15.4	17.4	9.9	5.9

	降水量（㎜）			日照時間（ｈ）			土日祝日（日）		
	１０月	１１月	１２月	１０月	１１月	１２月	１０月	１１月	１２月
2020年	204.0	25.5	12.0	160.7	198.1	214.9	9	11	8
2021年	94.5	90.0	92.0	175.2	217.8	229.7	10	10	8
2022年	87.0	189.5	33.5	163.2	184.0	225.7	11	10	9
2023年	174.5	124.0	86.0	221.1	198.8	214.7	10	10	10
2024年	622.0	124.0	110.0	122.8	193.2	161.7	9	10	9
2025年	181.5	18.5	64.5	102.8	188.9	205.4	9	12	8

※…気象データは静岡市　　資料：静岡地方気象台ホームページ

10～12 月のガソリン価格　　（単位：円）

	１０月	１１月	１２月	前月比	前年比
2020年	134.5	133.4	135.2	＋　1.8	▼ 13.7
2021年	168.0	168.9	164.0	▼　4.9	＋ 28.8
2022年	169.6	167.3	167.3	±　0.0	＋　3.3
2023年	173.2	174.5	175.7	＋　1.2	＋　8.4
2024年	175.6	175.1	181.6	＋　6.5	＋　5.9
2025年	173.4	169.5	158.2	▼ 11.3	▼ 23.4

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格　　資料：資源エネルギー庁ホームページ